

# 木の言い分 ⑫

## ■「梅でないウメ」

今一度、私がこの欄を担当させて頂くことになりました。性懲りもなく、また樹の名に関したお話です。ウメはサクラと並んで花木の代表格であるため、その名を拝借した樹種が多くあります。

それらの特徴を見ると、何といてもウメに似た端正な五弁の花をつけるものが大半で、その名付け方も単純に、本来の樹種名に「ウメ」とか「バイカ」を冠したものが目立ちます。しかし、これは正式な和名の場合であって、漢字表記されることの多い園芸名になると、語尾に「梅」をつける表現形式の名前が主流になっています。これは園芸業者の世界では、新しい種類の花木には「～梅」というネーミングをすると奇妙によく売れるという俗説があったからだそうで、現在ではほぼ正式和名として定着しているリキュウバイ、ギョリュウバイも命名の由来は同じなようです。

それ以外は、オウバイやキンシバイなどは花色を強調した表現ですし、ロウバイは花の質感を表していると思われます。もっともロウバイは多弁花ですが、花期と芳香からイメージされたようで、実際に梅園では必ずといっていいほど植栽されています。

しかし、園芸名の珍至梅、長寿梅になると、これはもう文学的表現としか言い様がなくなり、最も一般的なウメモドキに至っては、なるほど冬場の赤い実は美しいものの、ウメとの関連性は感じられず、なぜにわざわざ「モドキ」となったのか理解に苦しみます。

ただ、そのあたりも花木の王であるウメの人氣が反映されていると考えればいいものかもしれません。

|         |         |            |
|---------|---------|------------|
| ウメモドキ   | モチノキ科   |            |
| ウメウツギ   | ユキノシタ科  |            |
| テンノウメ   | バラ科     | 別名：天皇梅     |
| バイカウツギ  | ユキノシタ科  |            |
| バイカツツジ  | ツツジ科    |            |
| ギンバイカ   | フトモモ科   | 別名：銀香梅     |
| オウバイ    | モクセイ科   |            |
| ギョリュウバイ | フトモモ科   |            |
| キンシバイ   | オトギリソウ科 |            |
| ハクロバイ   | バラ科     | 近似種にキンロバイ  |
| リキュウバイ  | 〃       | 別名：五月梅     |
| ロウバイ    | ロウバイ科   |            |
| 小姓梅     | モチノキ科   | ウメモドキの品種   |
| 珍至梅     | バラ科     | 正名：ニワナナカマド |
| 長寿梅     | 〃       | ボケの品種      |
| 天竜梅     | ユキノシタ科  | 正名：ヤシャビシャク |